

令和6年度女性防災指導員等交流セミナー ～参加者様の声～

令和6年度女性防災指導員等交流セミナーのグループワーク及びアンケートでいただいたご回答を、一部抜粋してご紹介します。

Q.これからどのような防災活動を行っていきたいですか？

◆普及啓発

- ・防災に対して関心が無い方へ「自分も何かしなければ」というアクションを起こすきっかけづくり。
- ・お茶のみ会等を通じて、初歩的な避難行動等について日頃から話していきたい。
- ・一人暮らし世帯、高齢者世帯へのサポート。

◆学習・スキルアップ

- ・災害時のトイレ問題を勉強したい。
- ・防災まち歩きをして、地域の災害履歴を知る。

◆物資・資機材等の整備

- ・地区の消火器の点検。消費期限があることを伝え、新しい消火器を設置していただく

◆訓練

- ・自主防災と学校が連携して行う防災訓練。
- ・町内会で炊き出し訓練をやりたい。

◆情報共有

- ・安否確認のルール作り。SNSの利用など、地区内で状況を共有できるようにする。

◆つながり

- ・町内会の方々と顔の見える間柄になり、防災意識を高めていく。
- ・消防団と自主防災組織のパイプ役になる。
- ・小学校低学年へ防災絵本など読み聞かせ

Q.（過年度に同セミナーに参加された方へ） 女性防災指導員等交流セミナー参加後、どのような変化がありましたか？

◆意識の変化

- ・仲間がたくさんいると感じた。
- ・常に防災の事が頭に入っていて、近隣や職場でもいろいろと考える様になった。

◆活動の変化

- ・学区内の防災体験訓練を行うことができた。
- ・セミナーでグループになった方々と交流ができ、活動を始めることができた。
- ・セミナーで学んだことを、地域の集まりで伝えることができた。